



## ISO26000 とこれからの労働面における企業の社会的責任(CSR)

### ー持続可能な社会づくりに向けてー

企業の社会的責任（CSR）に関する新たな ISO 規格である ISO26000 づくりが最終段階に入りつつあります。この規格では幅広く CSR を扱うことが想定されており、その中には当然、労働分野に関する内容も含まれます。このたび、ISO26000 への ILO 代表を務めている Emily SIMS 女史が来日する機会をとらえ、ISO26000 の全体像、及びその中の労働分野に関する論点等を中心としたセミナーを開催することとなりました。企業関係者はもとより、幅広く労働問題に御関心のある方々の参加をお待ちしております。

日時 7月7日（火） 13：30～15：30

場所 国連大学ビル内5階 エリザベス・ローズ国際会議場

プログラム 講演「ISO26000 と労働面における CSR」 （逐語通訳付）

ILO 多国籍企業及び社会政策プログラム上級専門家  
Ms. Emily SIMS

講演「ISO26000 策定の経緯とその概要」

（株）損害保険ジャパン CSR・環境推進室長  
関 正雄 氏

質疑応答・討議（冒頭に有識者からのコメントを予定しています）

#### Emily SIMS 略歴

1988年、米国イェール大学ロー・スクールにて 法学士取得（国際法、国際商取引、会社法）。1997年、英国ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスにて修士号取得（労働経済学、成長理論、産業組織、ゲーム理論、計量経済学）。1994年にILO入局。国際労働基準局において、雇用創出と人材開発に関する各国の批准条約の適用状況を評価する業務に携わる。また、開発途上国における国際労働基準と経済成長の関係について研究。2002年、企業局に異動。国際労働基準と生産性・競争力との関係に関する研究に携わる。現在は、職場における公的規制と企業・産業の社会的責任イニシアチブの間の相乗効果；金融市場が投資の決断において国際労働基準をどのように利用しているかを中心に研究している。

主催 ILO 駐日事務所、日本 ILO 協会

参加ご希望の方は、ILO 駐日事務所（下記）までお申し込みください  
（FAX：03-5467-2700、e-mail：ilo-tokyo@ilotokyo.jp）